

人材育成により技術力を高めて多様化の時代に対応 ニーズをとらえた提案で顧客の評価を獲得

上水道、下水道、農・漁業集落排水、廃棄物、河川分野等での調査・計画・設計などのコンサルティング業務を本業とし、土質調査、測量など付帯する業務を行う、上下水道関連の水環境総合コンサルタント企業。技術士(上下水道部門)や一級建築士を数多く抱えることで、種々のニーズにきめ細やかに対応。全国の自治体等から高い評価を獲得している。開発途上国の水道インフラ整備支援を中心とした海外進出にも積極的であり、「人財」による優れた技術力により社会に貢献する。

所在地 大阪府大阪市北区中之島6-2-40
中之島インテス19F
電話/FAX 06-6447-8181 / 06-6447-8196
URL <https://www.3wcon.co.jp>
代表者 代表取締役社長 山崎 義広

設立 1974年
資本金 5,000万円
従業員数 210人



多様化の時代において、「人財」による優れた技術力により社会に貢献

同社は技術士68名、シビルコンサルティングマネージャ17名、建築士等15名、測量士19名など数多くの資格保有者を擁する。上下水道を取り巻く環境は、PPP/PFIの推進によるコンセッションやDBOといった民間活力導入の事業方式の拡大など多様化している。同社はこれに対応するため情報の集積、技術を研鑽・蓄積して、日本全国に事業所ネットワークを展開する。次代のニーズを踏まえた総合的な視点と優れた知識・技術は、全国の自治体等から高い評価を獲得している。



優れた技術によりニーズの多様化に対応

人材育成・能力開発等の「人財」への積極的な投資

経験豊富なシニアエンジニアを活用し、OJTを通して若手技術者へ技術承継を進めている。技術士の資格取得サポート体制として、社内の有資格者を講師とした社内勉強会や技術講習会を開催。報奨金制度も整えて積極的な取得奨励を図っている。同社社員には学生時代の専攻と異なる分野での資格取得者も少なくない。業界団体での研究論文の発表や顕彰応募を奨励し、人材育成の環境づくりに取り組んでいる。また、会社業績を従業員に開示して成果配分を行っており、モチベーションの向上を実現している。



有資格者を講師とした技術講習会

防災、復旧への貢献と開発途上国のインフラ整備支援

同社は災害への備えとして、上下水道インフラの調査、耐震診断、地震・浸水対策の立案などに協力する。氾濫解析、治水計画、ハザードマップの作成など「いのちを守る」行動の支援に取り組むほか、災害発生時は早急な復旧のための支援設計に尽力する。また、上下水道整備における豊富な経験を活用し、開発途上国において開発援助事業も行っている。急速な経済成長と都市化に伴ってインフラ整備が必要不可欠となるなかで、調査から施工管理までのトータルなサービスを提供する同社は、開発途上国発展の一翼を担っている。



開発途上国における開発援助事業